

2023年度 第1回 理事会議事録

日 時：2023年5月12日(金) 17:30～18:45

会 場：オンライン会議

所在地：各施設等

出席者：宮城、高野、下口、大澤、津田、寶田、田島、成定、荒井、中村、嘉成、杵保、谷、三志奈
(順不同敬称略)

議事に先立ち、本理事会は役員の過半数の出席を認め、成立する旨確認した。

議事進行は、高野副会長が担当した。

議題 I、前回議事録の確認

II、2023年度総会について

III、2023年度基礎講座について

IV、2023年度日本医療検査科学会共催シンポジウムについて

V、2023年度学術研修会について

VI、その他

I、前回議事録の確認

前回の理事会は「臨時開催」とすることを確認した。

開催日の曜日の記載間違いを修正した。修正後の議事録が本理事会にて承認された。

II、2023年度総会について

総会の報告について各議案が成立した旨ホームページ上に記載することを確認した。総会員数540名、各議案に対する質問、意見0件、反対票0件であった。

III、2023年度基礎講座について

新潟医療福祉大学の横山貴技師から認定一般検査技師試験に関する内容で講義して頂く。開催予定日が9月、10月、11月であること、1、2回目の講演は理事会に合わせてWeb開催とし、3回目の講演は学術研修会を兼ねて現地開催の予定であることを説明し了承していただいた。日程が決定したのち、講師依頼書を送付することを確認した。

IV、2023年度日本医療検査科学会共催シンポジウムについて

シンポジウムのテーマは「POCTの精度管理、機器管理を探る～精度保証できていますか？～」とし、各演者に講演時間、抄録提出依頼、委嘱状送付などに関する連絡を行った。講演は「ISO取得施設のPOCT機器の機器管理・精度保証の実態」春日井市民病院臨床検査技術室 後藤慎一技師、「POCT機器管理・精度保証ができていない状況について」近畿大学病院中央臨床検査部 津田喜裕技師、「在宅医療における精度保証・機器管理の現状」医療法人あんず会杏クリニック 杉原明美技師、「今後のPOCTに求められること」東邦大学医療センター大森病院臨床検査部 奥田優子技師となっており、座長は宮城会長と寶田理事が担当する事とした。

V、2023 年度学術研修会について

一般演題については各理事の施設を含め、若手技師に発表を依頼することを確認した。ランチオンセミナーは賛助会員のメーカー2社に講演依頼する予定。シンポジウムでは認定検査技師試験取得に関する講演を予定しているが、寶田理事より認定輸血検査技師に講師の承諾を得ているとの報告があった。下口副会長より微生物学一級臨床検査士、荒井理事より認定血液検査技師、認定骨髄検査技師、血液学一級臨床検査士に講演をお願いする事とした。特別(教育)講演は、学位を取得するための道筋や経験を講演していただく予定のため、各理事の施設に学位取得者がいれば講演をお願いする事とした。学術研修会は11月25日に開催予定のため、堀場製作所に会場を貸していただけるか三志奈理事が問い合わせる事とした。基礎講座のポスターを高野副会長が作成し、アルフレッサ株式会社に宣伝していただく予定。

VI、その他

1、編集委員より

津田理事より、後任の編集委員として若手の技師より承諾が得られたとの報告があった。

11月上旬にカメラデン73号を発刊するため、抄録の仕切りを8月末日までとする。

2、賛助会員について

賛助会員の担当者の見直しを行った。各賛助会員の担当者の一覧表を修正する事とした。

3、会員募集について

会員の募集に関して私立医科大学臨床検査部技師長会にも、協力を要請する事を確認した。

以上

連絡事項:次回2023年度第2回理事会は2023年6月9日(金)17時30分にWebにて開催予定。